

令和 3年度

事務事業評価表 (令和 2年度 の実績評価)

記入年月日
令和 2 年 4 月 1 日

事務事業名		人・農地プラン事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	040101000816
						単独/補助	補助	所属課	050101
政策体系	総合計画の施策名	0401 農林業の振興						課長名	農林課
	政策名	04 活力ある産業のまちづくり						グループ	農政G
	施策名	01 農林業の振興						担当者名	
	手段名	01 ①担い手の育成・支援							
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	06	01	07	01	00	水田農業対策事業		
法令根拠						農地中間管理事業の推進に関する法律			
[Do]						1. 事務事業の現状把握 (その1)			

手 段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像)		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順	
	<p>人・農地プランとは、人と農地の問題を解決するための設計図である。地域の合意形成により担い手の規模拡大を推進するため、農地集積を促す仕組みを構築し、経営安定の確保と農業の体質強化を図ることを目的としている。</p> <p>話し合いによって、地域の担い手を選定し重点的な支援を行ってだけでなく、農地中間管理機構の活用方法や今後の地域のあり方についてプランとして策定していく事業である。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 人・農地プランに係る経営内容の見直し調査 新規認定農業者への意向確認調査 説明会の実施 ホームページでの事業の周知 プラン策定への検討会の実施 	

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移									
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度		
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)		
<ul style="list-style-type: none"> 人・農地プランに係る経営内容の見直し調査 新規認定農業者への意向確認調査 説明会の実施 ホームページでの事業の周知 プラン策定への検討会の実施 実質化に向けた話し合い 	説明会	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		
	検討会	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度		
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)		
<ul style="list-style-type: none"> 認定農業者 新規就農者 経営規模を拡大する農業者 農地を担い手へと提供する農家等 	説明会参加者数	人	272.00	0.00	320.00	320.00	320.00		
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度		
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)		
地域の中心となる担い手へ農地が集積され、人と農地の問題解決に貢献する。	地域の中心となる経営体数	経営体	177.00	159.00	160.00	160.00	160.00		
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
				0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

(3) 投入量 (事業費) の推移			01年度	02年度	03年度	期間限定 総投入量	
			(実績)	(実績)	(計画)		
投 入 量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	27	27	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	54	27	27	0
	事業費計 (A)	千円	54	54	54	0	
	正規職員従事人数	人	4.00人	4.00人	4.00人		

事業費の内訳	02年度事業費 実績 (千円)				03年度事業費 予算 (千円)			
			合計	54		合計		54

事務事業名	人・農地プラン事業	事務事業No.	40101000816	所属課	農林課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 農業が厳しい状況に直面している中で、持続可能な力強い農業を実現するためには、基本となる人と農地の問題を一体的に解決していく必要があります。このため、それぞれの集落・地域において徹底的な話し合いを行い、集落・地域が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となる「人・農地プラン」を作成するため、平成24年度から開始された。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 毎年話し合いをすることとなっているが、毎回同じような内容になってしまう。					
【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。					

評価項目	
現状維持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 基本事業の担い手の育成・支援に合致する。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 人・農地プラン事業を実施することが、市の農業施策を推進する上でベースとなるので妥当である。
	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 特に向上の余地はない。
有効性	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 国の関連事業で「人・農地プラン」が必須となっているため、影響がある。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似する事業がない。
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 地区別に複数回実施していた説明会について、平成28年度から農業再生協議会主催の区長・副区長・生産組合長会議と合同で開催し、事務負担の軽減を図っている。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 桜川市全域が該当しているため、公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)																		
(1) 1次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括 (振り返り、反省点) 新規経営体の追加、農地中間管理事業を活用するため、9地区全てにおいて「人・農地プラン」を更新した。今後も各地区において話し合いを行い、力強い農業を実現できるようにする。																	
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持		○	×	低下	×	×	×
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上維持		○	×														
	低下	×	×	×														
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																		
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input type="checkbox"/> ④																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項	
(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>